マルチ小型試料切断機

マイクロカッター・レプタム

（MC-250）

①スイングアーム方式

紹介動画QRコード





②スライドテーブル方式



③ループワイヤ方式

紹介動画QRコード

小さい試料を低速回転から中速回転まで幅広く変速可能で加工層歪の少ない切片が無理なく切断でき、効率のよい切断が可能です。電顕試料の準備薄片や金相試験片の切り出しに最適です。

〔特　長〕

1）主軸は無段階の可変速対応です。微細な微調整が可能で摩擦熱による試料の変質やバリ・加工層ひずみなどを最小限に抑えることが出来ます。

2）試料の切断送り機構はバランスウエイト方式になっております。

3）試料をセットしたアームが下降して切断するので、切込量が試料の特性に合わせて調整できます。

4）切断厚み（スライスカット）はマイクロメータによる読取り式です。

5）水跳ね防止カバー及びインターロックを標準に装備しております。また、冷却液の排水口を正面に設けたことで、排水時の作業性を向上させました。

6）多彩なオプションにより

①スイングアームを使用した切断方式（標準装備）

②スライドテーブル方式の装着により、板状試料やブロック状試料のトリミングが可能です。（オプション装備）

③ループワイヤ方式の装着により、ループワイヤを使用した切断も可能です。（オプション装備）

〔用　途〕

1）電顕試料の準備薄片切出し

2）金属組織観察用金相試料の切出し

3）品質検査用各種小型部品の切断

アイヌ語で「レプ」は「3つ」、「タム」は「刀」を表します。マイクロカッター・レプタムは、3種類の切断方式が使用出来るマルチ切断機です。

株式会社マルトー®

マルチ小型試料切断機 マイクロカッター・レプタム（MC-250）

〔仕　様〕

項目 ／ 製品名	マイクロカッター・レプタム
主電動機	単相100V 60W
主軸回転数	30～2000rpm（無段変速）
アーム駆動	ウェイトバランス方式フロントウェイト
使用砥石	φ100～φ150mm（外径）× φ30mm（穴）
アームスライド量	マイクロメータ最小目盛0.01mm、ストローク20mm
加工能力	φ150mm使用で：Max.φ45mm
冷却方法	貯水巻き上げ式
機体寸法	W430×L600×H390mm
機体質量	約25kg

〈セット例〉		
本　体 標準装備	1）マイクロカッター・レプタム（MC-250）本体	1台
	2）フランジ（φ50mm）	1組
	3）標準チャック	1個
	4）標準工具	1式
	5）冷却液（C1またはE）300mℓ	1本
オプション	7）ダイヤモンドブレードキンバレー φ100×0.3t×30Hmm	1枚
	8）ダイヤモンドブレードME φ100×0.3t×30Hmm	1枚
	9）薄片チャック	1台
	10）両持ちチャック	1組
	11）封ろうチャック	1台
	12）吸着式マイクロクランプ	1台
	13）グリーンワックス（封ろう）4本入	1箱
	14）ステッキワックス #68 φ45×125mm 220g	1本

〈マイクロカッター・レプタム用 治具〉

1. セラミックマウント台
標準チャックにセットするマウント台です。


セラミックマウント台

2. 両持ちチャック
切断終了間近になると、切り落される試料の自重で欠けが生じ、バリの原因となります。これを防ぐために有効なチャックです。微小試料の切断に使用すると紛失予防にも役立ちます。


両持ちチャック

3. 薄片チャック
板状ガラス、IC基板などから薄片を切り出すのに使用します。試料をチャック表面に平行にマウントするためには、ワックスを適温で溶解できるホットプレートをご使用下さい。


薄片チャック

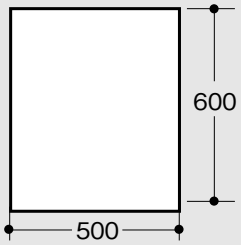
4. 封ろうチャック
極小試料や異形材料でチャッキングしにくい場合は、封ろうで試料を包埋し、チャッキングします。この場合、切り落される側も接着しますので、ワックス使用の両持ちチャックともいえます。


封ろうチャック

5. 吸着式マイクロクランプ
スライドグラスに接着した試料をスライス切断するのに最適です。着脱もワンタッチで取扱いが簡単です。


吸着式マイクロクランプ

●所要床面積



Let's Make & Run Together
http://www.maruto.com
E-mail:maruto@maruto.com

〈切る・削る・磨く・技術で〉
あした未来の「ものつくり」に奉仕する
株式会社マルトー

本社／〒112-0003 東京都文京区春日 2-4-1
TEL：東京（03）6801-0727（代表）　FAX：東京（03）6801-2478
福岡連絡事務所／〒815-0033 福岡市南区大橋 1-21-5 岩田ビル
TEL：福岡（092）512-2755　FAX：福岡（092）561-4288

2023032000